

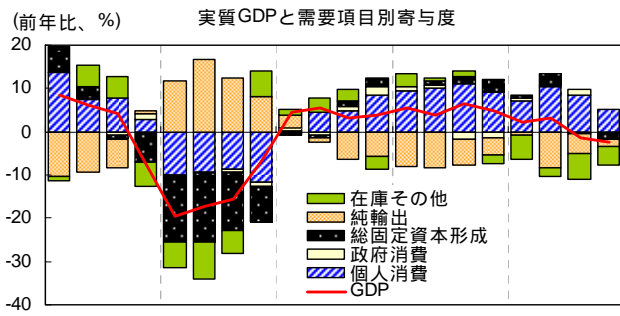
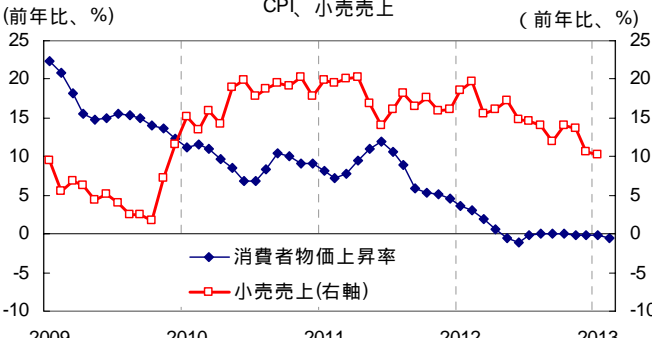
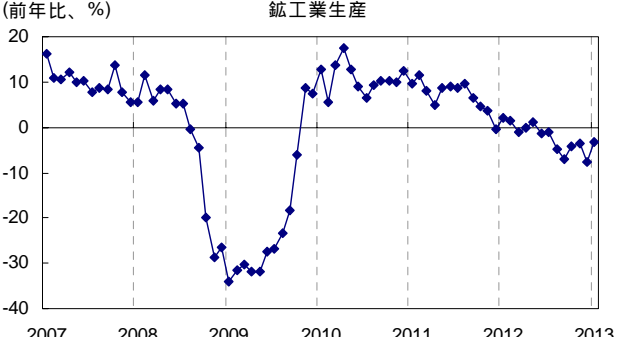
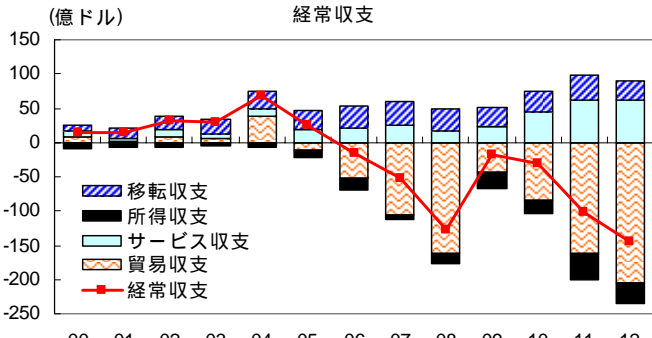
# ウクライナ経済・金融概況

Main Economic & Financial Indicators (Ukraine)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先：ダーベル暁子 akiko.darvell@uk.mufg.jp)

概況	物価
<p>ウクライナ経済は先行き不透明感が増している。第 4 四半期の実質 GDP 成長率は前年比 2.5%と、第 3 四半期の同 1.3%からマイナス幅が拡大した。個人消費は前年比 +6.9%と、伸び幅は前期の同+14.0%から縮小したものの、引き続き堅調な伸びを示した。ただし、これは平均賃金上昇率が高水準で推移するなか、政府によるガス料金引き上げの差し止めや中銀のグリブナ買い等により、物価上昇が抑えられていることによるものとみられる。現在ウクライナは IMF とスタンドバイ融資協定合意に向けて交渉中であるが、合意にはガス料金の引き上げのみならず、通貨の切り下げも条件となるとされる。これが実施されれば、家計は圧迫され、景気下押し要因となることが予想される。欧州景気低迷で外需も力強い回復は望めないため、ウクライナ経済の下振れリスクは小さくない。</p> <p>(前年比、%) 実質GDPと需要項目別寄与度</p>  <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年/四半期)</p>	<p>2 月の消費者物価上昇率は前年比 0.5%と、4 カ月連続で前年水準を下回った。食料品価格が同 2.7%となったこと等が主因。ただし、個人消費が堅調に推移していることから、今後、需要サイドからのインフレ圧力が表面化し、インフレ率は上昇傾向に転じるとの観測が強くなっている。</p> <p>(前年比、%) CPI、小売売上 (前年比、%)</p>  <p>(資料)Macrobondより、三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年/月)</p>
<p>1 月の鉱工業生産は前年比 3.2%と、前月の同 7.6%からマイナス幅は縮小したものの、8 カ月連続の減産となった。部門別でみると、製造業は、主要輸出品目である鉄鋼(同 10.6%)や薬品関連(同 19.9%)で大幅な減産となったことを受け、全体で同 4.5%減少した。主要輸出先である欧州の景気低迷が続いていることから、生産は今後も低調に推移しよう。</p> <p>(前年比、%) 鉱工業生産</p>  <p>(資料)Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年/月)</p>	<p>国際収支</p> <p>2012 年通年の経常赤字は 144 億ドルと、前年の 102 億ドルから大幅に拡大した。外需低迷で輸出は 697.6 億ドルと、前年からほぼ横ばいとなった一方、堅調な個人消費を背景に輸入が 902.4 億ドル(前年比+5.3%)に増加したことを受けて、貿易赤字は 204.8 億ドルまで拡大した。また所得収支の赤字は 29.7 億ドルとなり、前年の 38.0 億ドルからは縮小したものの、高水準での推移が継続した。</p> <p>(億ドル) 経常収支</p>  <p>(資料)ウクライナ中央銀行より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年)</p>
<p>消費</p> <p>1 月の小売売上は前年比+12.0%と、前月の同+9.9%から伸びが高まった。平均賃金上昇率が依然として高水準で推移していることや、インフレ率が低水準にあることが後押しした。ただし、これは政府の価格統制によるところが大きく、IMF との融資協定合意が行われた場合のガス料金の引き上げ等によるインフレ率の大幅上昇など、下振れリスクが大きくなってきている。</p>	<p>トピックス：IMF 融資再開に向けた動き</p> <p>ウクライナは 2013 年末までに 90 億ドル相当の国債償還期限を迎えるが、このための資金繰りへの懸念が強まっている。外貨準備高は、グリブナ維持のための再三の為替介入で激減している。2012 年末時点の外貨準備高の輸入比率は 3.1 カ月分と、近年の平均的水準であった 6 カ月分から大きく低下した。政府財政は、ロシアとのガス輸入料金の引き下げ交渉が進まないなか、国内ガス料金を据え置いていることによる財政補てん費が高んでいることに加え、2012 年 10 月の総選挙に先駆けての歳出増加で、2012 年は財政赤字幅が拡大した。政府は外貨調達のため、昨年 11 月に引き続き、2 月にもドル建てユーロ債(10 年物、利率 7.625%、10 億ドル)を発行した。しかし、今後、投資家の間でリスク警戒感が高まれば、国債市場での資金調達は困難になろう。このため、IMF との総額 150 億ドルのスタンドバイ協定の締結が急務となるが、構造改革の痛みを伴う。3 月末に開始が予定されている IMF との 2 回目の交渉の行方が注目される。</p>

# ウクライナ経済・金融概況

## 1. 年、四半期

	2010	2011	2012	11/Q4	12/Q1	12/Q2	12/Q3	12/Q4
名目GDP実額 (10億米ドル)	136.2	163.0	174.3	45.4	36.6	43.3	47.8	46.5
実質GDP成長率 (y/y, %)	4.1	5.2	0.2	5.0	2.2	3.0	▲ 1.3	▲ 2.5
（民間消費支出） (y/y, %)	7.1	15.7	11.7	18.5	11.0	15.7	14.0	6.9
（総固定資本形成） (y/y, %)	3.9	7.1	0.9	12.0	12.3	16.2	▲ 6.9	▲ 7.5
鉱工業生産 (y/y, %)	10.8	7.0	▲ 2.2	2.7	0.8	▲ 0.1	▲ 4.2	▲ 5.2
小売売上 (y/y, %)	6.5	13.1	12.9	11.5	13.0	15.4	11.5	11.7
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	1.3	9.4	1.7	9.4	6.3	3.7	1.1	1.7
消費者物価上昇率 (y/y, %)	9.4	8.0	0.6	5.1	2.9	▲ 0.4	▲ 0.0	▲ 0.1
平均賃金上昇率 (y/y, %)	17.7	17.5	14.9	16.5	17.8	16.0	13.5	12.6
失業率* (%)	1.6	1.8	1.7	1.6	1.9	1.7	1.5	1.6
貿易収支* (百万米ドル)	▲ 9,309	▲ 14,197	▲ 15,848	▲ 4,654	▲ 2,910	▲ 4,306	▲ 4,259	▲ 4,374
輸出額 (百万米ドル)	51,431	68,410	68,810	18,458	16,169	17,509	17,121	18,011
輸出伸び率 (y/y, %)	29.5	33.0	0.6	21.6	5.1	0.3	0.1	▲ 2.4
輸入額 (百万米ドル)	60,740	82,607	84,658	23,112	19,079	21,815	21,379	22,385
輸入伸び率 (y/y, %)	33.7	36.0	2.5	21.3	3.0	10.0	1.1	▲ 3.1
経常収支 (百万米ドル)	▲ 3,018	▲ 10,245	▲ 14,407	▲ 4,350	▲ 2,043	▲ 3,820	▲ 4,142	▲ 4,402
資本収支 (百万米ドル)	10,124	6,804	-	1,536	66	2,359	3,430	-
対内直接投資 (百万米ドル)	6,495	7,207	-	1,793	2,053	1,822	2,154	-
外貨準備高 (百万米ドル)	34,576	31,795	24,546	31,795	31,128	29,318	29,255	24,546
対外債務残高 (百万米ドル)	117,346	126,236	-	126,236	126,884	128,955	132,446	-
政策金利(ディスカウント金利)	7.8	7.8	7.5	7.8	7.5	7.5	7.5	7.5
短期金利(Interbank three month ask)	7.2	9.9	19.8	19.6	15.3	14.2	22.7	25.5
UAH/USD	7.9	8.0	8.1	8.0	8.0	8.1	8.1	8.1
UAH/Euro	10.5	11.1	10.4	10.8	10.5	10.3	10.1	10.6
UAH/GBP	12.3	12.8	12.8	12.6	12.6	12.7	12.8	13.1

## 2. 月次

	12/07	8	9	10	11	12	13/01	2
鉱工業生産 (y/y, %)	▲ 0.9	▲ 4.7	▲ 7.0	▲ 4.2	▲ 3.7	▲ 7.6	▲ 3.2	-
小売売上 (y/y, %)	12.9	10.6	10.9	12.9	12.4	9.9	12.0	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	1.8	1.1	1.0	2.8	1.7	2.8	-	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	0.0	0.0	0.0	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.5	-
平均賃金上昇率 (y/y, %)	14.1	11.9	14.0	13.6	10.6	10.2	-	-
失業率* (%)	1.5	1.5	1.4	1.6	1.8	2.0	-	-
貿易収支* (百万米ドル)	▲ 1,443	▲ 1,441	▲ 1,374	▲ 1,295	▲ 1,006	▲ 2,072	-	-
輸出額 (百万米ドル)	5,753	5,836	5,532	6,400	5,886	5,725	-	-
輸出伸び率 (y/y, %)	7.2	1.2	▲ 7.4	12.0	▲ 6.3	▲ 11.4	-	-
輸入額 (百万米ドル)	7,196	7,277	6,906	7,695	6,892	7,797	-	-
輸入伸び率 (y/y, %)	10.3	1.0	▲ 6.8	2.0	▲ 10.2	▲ 1.2	-	-
政策金利(ディスカウント金利)	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
短期金利(Interbank three month ask)	21.5	22.8	23.9	24.2	27.6	24.4	16.5	12.7
UAH/USD	8.1	8.1	8.1	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1
UAH/Euro	9.9	10.1	10.5	10.6	10.5	10.6	10.8	10.8
UAH/GBP	12.6	12.7	13.1	13.1	13.0	13.1	12.9	12.6

(注) 失業率は登録失業者率、貿易の値は通関ベース、直近の値のみ国際収支ベース。網掛けは速報値。UAH: Ukraine Hryvnia (グリブナ)

(資料) ウクライナ中央銀行、ウクライナ統計局他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませ。宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。